

①被害・点検状況

がけ崩れ1件(大阪府枚方市)



○施設点検

直轄：点検完了(異常なし)

2府3県：点検完了(異常なし)

○土砂災害危険箇所の緊急点検

大阪府：震度5強以上の危険箇所236箇所
で緊急点検を実施(6/21~22)

(要配慮者利用施設関連の62箇所については点検済)

【参考】SARの活用による 効率的な初動調査の実施



衛星だいち2号の画像解析により「崩壊のおそれ」と判定された箇所をヘリで迅速に調査。
(土砂災害は確認されなかった。)



大阪府と近畿地方整備局が
連携して点検を実施

②土砂災害警戒情報の発表基準引き下げ

土砂災害警戒情報の発令基準を引き下げた
暫定基準による運用を実施(6/18 13:00~)

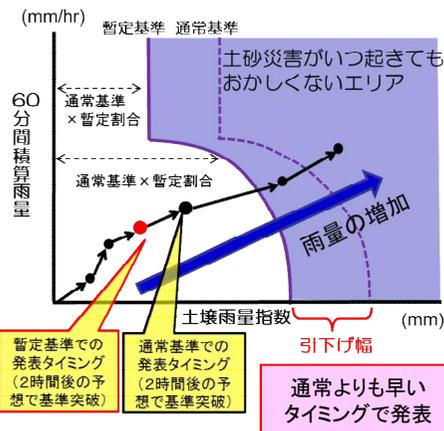
○通常の7割(震度6弱)

大阪府：高槻市ほか3市

○通常の8割(震度5強)

大阪府：豊中市ほか4市町

京都府：京都市ほか4市町



③SNSによる注意喚起

地震の後には土砂災害に注意が必要

ツイート ツイートと返信 メディア

国土交通省 @MLIT_JAPAN · 6月19日
【#土砂災害に注意】大阪北部を震源とする地震の被災地周辺では、今後雨が強まる予報です。地盤が緩み土砂災害が発生しやすくなっている可能性があります。危険な場所には近づかないようにし、天気予報や土砂災害警戒情報などに十分注意しましょう。
mlit.go.jp/river/sabo/pdf...

雨が降ったら 地震のあとは
土砂災害に注意 ⚠️

地震によって地下の深いところまで
地盤がゆるんでいます。
これからの雨や雪どけ水によって、
土砂災害(がけ崩れ・土石流・地すべり等)が
引き起こされる危険があります。

193 ♡ 127

【参考】平成28年 熊本地震では、地震後の
降雨により約60件土砂災害が発生



凡例
赤色：地震による崩壊
黄色：地震後の降雨による崩壊

熊本地震における崩落 出典：砂防学会